



- 会長／宮坂由己
- 副会長／笠原新太郎・中嶋孝一
- 幹事／井上保子
- 会報委員長／原 史郎

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F・Tel/0266-22-6939・Fax/0266-23-6939
URL: <http://okayarc.org>・E-mail: okayarc@bz04.plala.or.jp
- 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2691 回例会 2015 年（平成 27 年）1 月 27 日(火)

点 鐘：宮澤由己 司 会：林 裕彦
斉 唱：我等の生業 ラッキーNo：NO.3 林 裕彦
表彰：マルチプル・ポール・ハリス・フェロー5回 矢島 進

会長挨拶

今年もインフルエンザが流行っています。冬に流行するのはウイルスにとって都合のいい条件がそろうからだと思います。

特に乾燥した空気。空気が乾燥していると水分が蒸発し身軽になったウイルスが空中を漂い、普段は粘膜で守られているノドのガードも乾燥によって弱まりウイルスがくっつきやすくなるのだそうです。それに加え冬の冷たい空気で人の体温は下がりウイルスが増殖しやすい温度になっているみたいです。

先週の 1 月 20 日は 1 年で最も寒いとされる「大寒」でしたが、立春までは大陸からの強い寒気が流れ込みやすく、厳しい寒さになることが多いということです。気象庁の統計によると、日本の観測史上最も気温が低かったのは 1902 年 1 月 25 日北海道の旭川で記録した氷点下 41.0 度だそうです。氷点下 40 度を超えると昔どこかのコマーシャルで見たように、凍ったバナナでくぎが打てるみたいです。

いずれにしても、まだまだ寒い日が続きます。手洗いとうがいをごまめにして、インフルエンザの予防に努め例会を欠席しないようにしましょう。

会長報告

- 八十二銀行の小林支店長がご栄転の為、退会になられます。さみしい限りですがご報告いたします。

退会挨拶 小林純一会員

2/1 人事部付けで長野市の会社に出向することになりました。短い間でしたが皆様に親切に教えて頂き、RC のお蔭で支店長としてのスタートがスムーズにできたと思います。言

い尽くしがたい感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。色々な思い出があり、楽しい時間を過ごさせていただきました。

後任の支店長もできるだけ早く例会に出席させていただきますので、引き続きご支援、ご鞭撻をよろしく願います。ありがとうございました。

幹事報告

- 2月のRレート 1\$118円
- ガバナー事務所よりロータリーのテレビCMの時間割が届いております。
県内民放4局 1/27-2/22まで(時間割の詳細は事務局までお問い合わせ下さい)

委員会報告

職業奉仕・保健委員会 先週の職場訪問には多くの方にご参加を頂きありがとうございました。送迎車を出して頂いた方には感謝いたします。また、時間が少し長くなり申し訳ございませんでした。

図書寄贈

岡谷市内四中学校に日本文学全集 全30巻を寄贈。
社会奉仕委員会より今井岡谷市長に目録をお渡ししました。
(親睦忘年会チャリティー協力金より)



卓話「岡谷市27年度予算の重点施策について」

岡谷市
市長 今井 竜五 様

日ごろより岡谷市政に対しまして、特段のご理解、ご協力を賜り、またそれぞれのお立場で、産業振興・地域振興にご尽力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

一昨日の日曜日は岡谷市発祥の「寒の土用丑の日」でありましたが、この時期のは、ビタミンA、Eがより豊富になり、風邪予としても期待されることから皆様もうなぎを召し上がって栄養をつけていただくなど、体調管理には十分気をつけていただきたいと思います。

振り返りますと平成26年度は第4次岡谷市総合計画後期基本計画の初年度として重点プロジェクトであります「たくましい産業の創造」「輝く子どもの育成」と新たに加え安全で安心して、健康でいきいきとした生活を送り、将来に夢と希望が持てる岡谷市をめざして様々な施策

を展開いたしました。なかでも、岡谷市看護専門学校の開校、岡谷蚕糸博物館シルクファクトおかの移転オープン、新消防庁舎の建物完成。諏訪市、下諏訪町とともに、湖周行政事務組合が行う諏訪湖周クリーンセンター建設工事の本格着工など、重要施策が着実に前進し、まちづくりが一段と伸展した1年だったと実感しております。

特に、岡谷蚕糸博物館においては姉妹都市であります富岡製糸場が世界遺産に登録されたことにより来館者数も5か月で25,000人と、嬉しいことであります。

さて、現在進めております、平成27年度予算編成であります。平成27年度は、第4次岡谷市総合計画後期基本計画の2年目となり、これまで将来都市像であります「みんなが元気に輝くたくましいまち岡谷」の実現に向け、新病院建設事業や新消防庁舎建設事業をはじめ、ごみ処理施設整備事業、新美術考古館や新蚕糸博物館の移転整備、看護専門学校の設置という市民生活の安全・安心を支え、健康で生きがいを持って暮らしていくための基盤整備であります6つの重要施策に全力で臨み、着実に進展を図ってまいりました。

このことから平成27年度はこれらの施設の連携と有効活用に一層意を配しながら、人口減少や少子高齢社会など社会情勢の変化に的確に対応するとともに、揺ぎないまちづくりを推進すべく「次世代への礎を確固たるものにする年」と位置づけ、市民一人ひとりが安全で安心して、健康でいきいきとした生活を送り、将来に夢が持てるわくわくする岡谷市をめざして、精力的に予算編成を行い、大詰めに迎えたところであります。

また、後期基本計画に掲げました目標の達成と市民生活の安全・安心を支える基盤施設であります新病建設やごみ処理施設整備などの重要施策を、引き続き着実に推進するとともに、新たな発想と工夫をこらした施策を展開してまいりたいと考えております。

岡谷市におきましては、これまで人口減少に歯止めをかけるべく産業振興による働く場所の確保や安心して子どもを生み育てる環境づくりに力を入れてきておりますが、国の動向に注視しながら、中長期的な視点に立って「地方版総合戦略」を策定し、地域の元気と活力を生み出す各種施策を展開してまいりたいと考えております。

重点施策につきましては、後期重点プロジェクトとして掲げております「たくましい産業の創造」「輝く子供の育成」「安全・安心の伸展」の3項目といたしました。

新年度予算における施策としましては、まず重要施策として取り組んでまいりました「新消防庁舎建設事業」では、昨年10月に建物が完成し、現在、諏訪広域連合の事業として「消防・救急無線デジタル化及び消防指令センター整備事業」に取り組んでおります。

本年4月には諏訪広域消防の一元化及び、諏訪広域消防本部、消防指令センター、岡谷消防署を併設した新消防庁舎が開署となります。現在「消防指令センター」は通信機材の配置も終り機器調整の終段階に入っており2月末からは試験運用を開始するなど、本格稼働に万全を期す予定となっております。

諏訪広域消防の一元化による新体制のスタートにより、すべての119番通報や災害情報は、新消防庁舎内の消防指令センターに集約され指令センターでは管内の消防車両、機材を一元的に管理し、災害規模に応じた効果的な出動指令により現場到着時間の短縮や大規模災害発生時の初動対応力が大幅に増強されることとなります。

こうした新消防庁舎を拠点とした常備消防体制の強化は岡谷市民の安全で、安心な暮らしの確保はもとより、諏訪圏域に住む多くの住民の皆様の生命、身体、財産を守るという、消防の重要な任務のより充実した遂行につながるものと確信をしております。

「新病院建設事業」では、本年8月の竣工10月の開院目指し順調に工事が進捗しておりますが引き続き、確かな品質、後世にきちんと残して行くことができる建物を完成させるよう取

り組み新市民病院にお寄せいただく市民の皆様の期待をしっかりと受け止め開院に向けて準備を進めてまいります。

また4月には、前信州大学医学部附属病院長の天野直二教授を病院長として新たに迎え、病院事業管理者とともに、思いやりの医療の充実に向けた体制を更に強化してまいります。

湖周行政事務組合による「諏訪湖周クリーンセンター(愛称エコポッポ)」の整備事業につきましては、本年4月には、ごみ処理施設の中心部であるプラント工事に着手となり平成28年9月の本格稼働を目指して事業を進めてまいります。

次に重点施策であります、第1の「たくましい産業の創造」につきましては、積極的な企業誘致と受注開拓の展開を図るため「首都圏産業振興活動事業」として、より効果的・効率的に企業誘致と受注開拓に取り組むほか、市内企業への新たな受注開拓のため「展示会出展事業」を充実させてまいります。

商業施策では、新年度も「商業活性化補助金」や周谷 TMO(まちづくり推進組織)への支援等により空き店舗の解消や商店街の活性化、まちなかのにぎわいの創出を図ってまいります。

第2の「輝く子どもの育成」につきましては、子ども・子育て支援 新制度に基づき、全保育園で保育時間を3時間拡充し、延長保育を実施するほか、土曜日保育につきましても、全園で開園している時間を同一にするとともに、保育料の一部引き下げなど保護者の負担軽減を図ってまいります。市民要望の強い高学年の学童クラブにつきましては、本年4月より全校一斉に対象を3学年までから6学年までに拡大し実施してまいります。

第3の「安全・安心の伸展」につきましては、状況に応じたきめ細やかな支援をする「生活困窮者自立支援事業」に取り組んでまいります。

また、地域防災の基盤を担う消防団員の装備の充実を図るため、緊急時により活動しやすい活動服の支給と、平成28年5月末日に使用不能となる無線機を更新してまいります。

以上、新年度予算の重点施策等についてお話しさせていただきました。今後とも皆様方には引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申しあげ、私の話を終わらせていただきます。

ニコニコボックス

井上保子・牛山幸一・梅垣和彦・太田博久・大橋正明・小口泰史・尾関秀雄・笠原新太郎・小林純一・佐伯克己・佐藤有司・中嶋孝一・濱 俊弘・林 尚孝・林 裕彦・林 靖高・原 史郎・宮坂宥澄・宮澤由己・矢島 進・矢島 實・山岸邦太郎・山崎典夫・小口裕司・宮坂晃介 今井市長さん卓話、楽しみにしています。

小林純一 2月1日付で長野市の(株)サニウエイに出向となります。2年7か月大変お世話になり、ありがとうございました。

出席報告

会員数43名、出席者26名、出席率65.85%、前々回訂正87.50%

